

2022年6月3日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ
 代表者名 代表取締役社長 金 武祐
 コード番号 2929 (東証プライム)
 問合せ先 管理部部長 山津 敦史
 T E L 075-394-8600

2022年7月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年9月6日に公表いたしました2022年7月期（2021年8月1日から2022年7月31日）の通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

1. 2022年7月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	60,631	5,773	5,788	4,021	138.36
今回修正予想 (B)	60,900	3	147	▲1,500	▲51.71
増 減 額 (B-A)	269	▲5,770	▲5,641	▲5,521	—
増 減 率 (%)	0.44	▲99.9	▲97.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年7月期)	46,752	5,673	5,767	3,841	132.21

2. 修正の理由

当期は、「ニューモ育毛剤」に次ぐ主力商品として、まつげ美容液や白髪染めなどの新製品へ広告投資の割合を増やす方針で運営してまいりました。当期の広告宣伝予算300億円のうち、最大7割程度までを上半期までに投入する予定でありましたが、顧客獲得コストの上昇を考慮した結果、約5割の155億円にとどまりました。

しかし、下期に入り機能性表示食品「シボラナイトGOLD」の受注が急増し、「ニューモ育毛剤」を超えるペースで定期顧客件数が増加し始めたこと並びに当社が想定する1年半以内での投資回収が見通せたことから、下期は200億円超の広告宣伝投資を執行する予定です。特に「シボラナイトGOLD」は、当初想定外の受注増であることから、第4四半期においても50億円程度の広告宣伝投資を行う予定であり、この投資による売上及び利益回収は来期業績に寄与する見込みです。

積極的な広告宣伝投資により当期の営業利益及び経常利益は減少する見込みとなりましたが、「ニューモ育毛剤」等のリピート購入など既存事業は好調を維持しているため、営業黒字及び経常黒字は確保できる見込みであります。

なお、当社単体では、黒字を計上する見通しであることから、法人税等の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は赤字となる見込みです。

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上